



＜学校の教育目標は「すすんで励もう」です。＞

12月12日は「漢字の日」です。この日は、その一年間の世界の出来事や人々の暮らし（世相と言います）を表す、「今年の漢字」が発表される日です。どんな字が選ばれるか楽しみですね。因みに、これまでに選ばれた回数が一番多い漢字は「金」だそうです。



こんにちは

学校にペッパー君がやってきました。早速玄関で挨拶をしてくれました。大三島小には今月の終わりでいてくれるそうです。いろいろな授業や集会などに皆さんと一緒に参加してくれる予定です。期待しましょう。



北風が強い日は、校庭が落ち葉でいっぱいになります。二年生が休み時間に、落ち葉をほうきで集めてくれました。誰かのためにできることを見つけて実行するのは、青少年赤十字運動のねらいの一つですね。



たくさん落ちてるね



どうなるのかな

四年生が、理科の時間に実験をしていました。試験管に水を入れ、それを氷水やお湯に浸けて、体積がどう変わるかを調べていました。温めるとどんどん増えていったのには、びっくりでした。発見するって楽しいですね。



「檜」という種類の木があります。建物に使われる木材としては最高級で、昔から家や神社やお寺、お城などに使われてきました。湿気に強く、年月がたつほど強くなり、香りもいいそうです。特に木曽地方（長野県）の北向きの険しい斜面で育った檜は品質が高いと言われます。日当たりが悪く、雪も多い、木は育ちにくい場所ですが、木目が細かく、とても丈夫で美しい檜が育つのだそうです。

人も同じで、しんどいことや苦勞でも、我慢して乗り越えようと、自分を、大きくたくましく成長させることができます。

